

政策目標 5 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街

重点課題 3 将来を見据えた魅力ある都市の整備

施策の基本方針

都市の持続的な発展を目指し、市民・企業・行政が一体となって、都心の魅力と活力を高めるために実効性のあるまちづくりを進めるとともに、市民の日常生活を支える地域の拠点を再整備し、道都にふさわしい風格のある街並みとにぎわいを創出します。また、公共交通機関を軸とした交通体系の確立を図り、人と環境を重視した快適で美しい街の実現を図ります。

重点課題における今後の展開（課題）

少子高齢化が進展する中で、都市としての魅力を高め、市民生活の場としての地域の利便性を高めていく必要があります。また、都心の魅力と活力を高める施策を引き続き進めていく必要があります。

公共交通については、さらに快適で利用しやすい環境を創出するために、これまで以上に公共交通事業者相互の連携や市民との協働の取り組みの必要があります。

達成目標の状況

| 項目 | 現状値(18年度) | 実績値(22年度) | 目標値(22年度) |
|-----------------------------------|-----------|----------------|----------------|
| 都心まちづくり戦略の策定 | 検討 | 計画策定 (22年度) | 策定(19年度) |
| 都心まちづくり会議の設置 | 検討 | 設置(21年度) | 設置(19年度) |
| 創世 1.1.1 区街づくり指針の策定 | 検討 | 策定(21年度) | 策定(19年度) |
| 北1西1・大通東1再開発基本計画の策定 | 検討 | 策定(19年度) | 策定(19年度) |
| 〔(仮称)市民交流複合施設整備〕施設基本計画の策定 | 検討 | 策定(20年度) | 策定(20年度) |
| 〔(仮称)市民交流複合施設整備〕施設実施方針の策定 | - | 策定(20年度) | 策定(20年度) |
| 〔北海道新幹線推進〕札幌延伸の早期事業化の推進 | - | 推進 | 推進 |
| 札幌駅交流拠点再整備構想の策定 | - | 検討 | 策定 |
| サッポロ広場形成計画の策定 | 検討 | 検討 | 策定 |
| 新中心市街地活性化基本計画の策定 | 検討 | 認定調整 | 策定(20年度) |
| 大通・駅前通地区まちづくり計画の策定 | - | 検討 | 検討 |
| 創世 1.1.1 区・札幌駅前周辺地区交通環境改善計画の策定 | - | 検討 | 事業化調整 |
| 地下歩行空間(地下歩道)の整備 | 工事中 | 供用開始 | 供用開始 |
| 〔札幌駅前通地下歩行空間活用推進検討〕関連条例の制定 | 検討 | 制定 | 制定 |
| 〔札幌駅前通地下歩行空間活用推進検討〕「にぎわい」がある空間の創出 | 検討 | 供用開始 | 供用準備完了 |
| 〔創成川通〕アンダーパス連続化 | 工事中 | 供用開始 (20年度) | 供用開始 (20年度) |
| 創成川通地上道路部分整備 | 工事中 | 完成 | 完成 |

| 項 目 | 現状値(18年度) | 実績値(22年度) | 目標値(22年度) |
|---|-----------|--------------------|----------------|
| 都心部における水とみどりの空間 | - | 1.82ha | 1.9ha |
| (創成川アートワーク)アートワークの設置 | - | 設置 | 設置 |
| (丘珠空港周辺のまちづくり)緑地整備の推進 | 4.1ha | 25.2ha | 10ha |
| 「まち本」等活用講座受講者数 | 127人 | 2,854人 | 500人 |
| 地区計画の決定、変更数(累計) | - | 3地区 | 3地区 |
| 地域まちなみづくり推進制度の策定 | 検討 | 検討 | 策定(21年度) |
| (苗穂駅周辺のまちづくり)まちづくり推進プログラムの策定 | 検討 | 検討 | 策定 |
| 景観計画重点区域の指定及び既指定地区の基準等見直し | - | 1地区 | 3地区 |
| 地域における景観まちづくりの展開(累計) | - | 1地区 | 1地区 |
| 景観保全型広告整備地区の指定(大通地区) | 協議 | 保留 | 指定(20年度) |
| 景観保全型広告整備地区の指定(札幌駅前通地区) | 協議 | 指定 | 指定 |
| 都市景観重要建築物等の指定件数(累計) | 18件 | 30件 | 30件 |
| 栄町駅周辺交通環境整備計画の策定 | 検討 | 策定(19年度) | 策定(19年度) |
| 乗継施設等整備基本計画の見直し | 検討 | 調整 | 策定 |
| (仮称)自転車利用総合計画の策定 | 調査、検討 | 計画(案)策定 | 策定(21年度) |
| 駐輪場附置義務条例の適用対象施設拡大 | 調査等 | 調査等 | 条例改正(21年度) |
| JR篠路駅西第2地区再開発事業 | - | 完了(21年度) | 完了(21年度) |
| 琴似4・2地区再開発事業 | - | 事業着手 (24年度完了予定) | 完了 |
| 〔“ひかりの”元気の杜推進)土地活用率(地区内において宅地建設など土地の利用が図られた割合)〕 | 19% | 33% | 30% |
| 〔“ひかりの”元気の杜推進)公園・緑地面積〕 | 1.4ha | 6.3ha | 10.0ha |
| ネットワークへの組み入れ箇所数 | 38カ所 | 41カ所 | 40カ所 (19年度) |
| やすらぎ歩行空間プランの策定 | - | 策定 | 策定 |
| 交通体系マスタープラン(MP)策定 | 調査、検討 | 策定(21年度) | 策定(20年度) |
| (路面電車活用方針検討調査)基本計画(案)の策定 | 検討 | 策定(21年度) | 策定(21年度) |
| (路面電車老朽車両の更新に伴う低床車両の導入)低床車両の数 | - | 0両 | 1両 |
| バス交通のあり方設定 | 検討 | 設定(21年度) | 設定(21年度) |
| バス利用環境改善方策策定 | 検討 | 策定(20年度) | 策定(20年度) |
| 利用者5,000人/日以上のJR駅バリアフリー化(累計) | 9駅 | 15駅 | 12駅 |
| ノンステップバスの導入台数(累計) | 51台 | 101台 | 75台 |

| 項 目 | 現状値(18年度) | 実績値(22年度) | 目標値(22年度) |
|---------------------------------------|-----------|-----------|-----------|
| JR白石駅自由通路の整備 | - | 供用開始 | 供用開始 |
| 地下鉄へのICカードの導入 | - | 導入(20年度) | 導入(20年度) |
| [交通ICカードの導入と活用]ICカードの商業、行政利用との連携枠組み検討 | - | 検討(21年度) | 検討(21年度) |